



ボランティアグループ
紹介コーナー!



代表・副代表の学生に取材しました!



専修大学ボランティア活動研究会「樹々の会」

「樹々の会」は、知的障害を持つ子どもを対象(※)に余暇支援活動を行っている、専修大学公認の学生サークルです。現在、会員は約60名。活動日は、主に土曜日で月3回程度活動しています。

コロナの影響により活動をする事ができず存続が危ぶまれましたが、顧問の先生や卒業生の尽力により、2022年に復活しました。

現在は、向ヶ丘遊園駅周辺の公園や専修大学の施設を会場に、学生が企画したゲームなどを通して知的障害を持った子どもたちと交流する活動をしています。また、2カ月に1回程度、特別活動として遊園地や動物園、季節の行事などのイベントも行っているとのことです。

代表の石貫さん、副代表の小林さん、柊さんによると、学生がゲームを考える上で大切にしていることは、子ども達の中には、身体を動かすことが好きな子、苦手な子など様々であるため、「子どもと学生の皆と一緒に楽しく遊べるよう工夫すること」とのことです。

また、実際に活動をしてみて、今まで障害のある子どもと関わったことがなく、コミュニケーションや距離感など、どのように接したら良いか悩んだこともあったが、自分が工夫して考えたゲームを子どもたちが喜んで遊んでくれたのが嬉しいとお話を聞き、やりがいに繋がっているのだと感じました。

卒業生で、専修大学職員の宮田氏は、「学生たちには入会時に必ず、知的障害の子どもを対象とした活動をしているが、“障害に向き合うのではなく、個性として捉え、子どもたち一人ひとりと向き合ってほしい”と伝えている。今の学生達は、子どもたちと一緒に本気で遊び、笑い、楽しむことができている、そこが本会の魅力でもありと思っている。」と話していました。

今後は、知的障害の子ども達への支援を中心としながらも、新しい取り組みや他団体との連携など、活動の幅を広げていきたいと考えているそうです。

「樹々の会」の活動に関心のある方は、多摩区ボランティアセンターまで、お問い合わせください♪

活動の様子



(※)「ジョイフル親の会」

知的障害のある子ども(自閉症、ダウン症、発達障害など)を対象にした親の会です。「樹々の会」の学生たちと一緒に遊ぶ活動を行っています。現在、一緒に参加してくれるお友達(小1~高3)を募集しています。詳細は、多摩区ボランティアセンターにお問い合わせください。(935-5500)



たまぼら掲示板

高齢

1. 『ネクサスコト多摩川桜並木』

施設内の利用者さんと、おしゃべりをしたり、おやつ、お茶出しのお手伝い等をしてくれるボランティアを募集。

活動日：火曜日または第3土曜日
14時～16時（2時間程度）

募集：3～5名程度

頻度：月に1回程度

場所：多摩区宿河原 6-15-12
（JR南武線久地駅より徒歩8分）

その他：交通費程度負担、交通手段：自転車可
連絡先：ネクサスコト多摩川桜並木 担当 山本
TEL:044-272-5400 FAX:044-933-5410

障害

2. 溝の口の作業所での ボランティア募集

障がいや難病のある方が働く作業所で、作業の検品や簡単なPC操作の補助等をしていただけるボランティアさんを募集しています。

お気軽にご連絡ください♪

日時：平日10時～16時内で応相談

頻度：週1回からOK

※交通費の支給あり、昼食は出ません

団体名：Future Dream Achievement 溝の口事業所

活動場所：高津区久本 3-3-2

問合せ先：多摩区社会福祉協議会 044-935-5500

高齢

3. 特養「菅の里」ボランティア募集

特養入所者の衣類のほつれ等の繕いの簡単な裁縫をしてくれる方を募集しています。

日時：ご都合の良い日時（月に1、2回程度）

場所：施設内のボランティア室等

その他：交通費実費負担

（問合せ先）

特別養護老人ホーム菅の里（菅北浦 3-10-20）

TEL 044-946-3400 担当：岡田

障害

4. 外出支援ボランティア募集

車いす利用の方や一人では外出が困難な方に付き添って外出のお手伝いをしてくれるボランティアさん募集しています。

（問合せ先）

多摩区ボランティアセンター

（多摩区社会福祉協議会）

TEL：044-935-5500

子ども

5. 多世代交流サロンでの ボランティアスタッフ募集

保護者同士の交流に加えて、地域の高齢者の方も参加できる多世代交流を目的とした憩いの場、「おしゃべりサロンいちにのさん！」で、ボランティアスタッフとして一緒に活動しませんか。
日時：毎月第4水曜日 9時30分～12時00分
場所：長尾いこいの家（多摩区长尾 1-12-7）
対象：18歳以上

子どもが好きな方、楽しくお話できる方
問合せ先：多摩区社会福祉協議会 044-935-5500

その他

6. たまぼら配布ボランティア募集

ボランティア情報誌「たまぼら」を、近隣配布先に配布のお手伝いをしてくれるボランティア募集しています。

日時：年4回

募集：配布お手伝いいただける方

場所：多摩区社会福祉協議会

※配布先は応相談。

その他：交通費自己負担

問合せ先：多摩区ボランティアセンター

（多摩区社会福祉協議会）

TEL 044-935-5500 FAX044-911-8119

✉ tamaku@csw-kawasaki.or.jp

チャレボラ2023 開催報告♪

7/22～8/19に夏休み福祉・チャレンジボランティア体験学習、略して「チャレボラ」を開催しました。今年は、4つのプログラムを実施しました。どのプログラムも楽しく取り組む姿がとても印象的でした。この体験をきっかけに、ボランティア活動に興味をもってくれると嬉しいです♪ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

「高齢者施設でボランティア体験をしてみよう！」



協力:菅の里

「ポッチャで障害のある方と交流しよう！」



協力:いっぽ舎

「車いす、高齢者疑似体験、白杖体験をしてみよう！」



協力:介護福祉士会

「おしゃべりサロン「いちにのさん！」でボランティア」



川崎市総合防災訓練に参加しました



令和5年9月3日(日)に南菅中学校で開催された、川崎市総合防災訓練に参加しました！

川崎市社協の災害ボランティアセンター立ち上げ訓練に多摩区ボランティアセンター運営委員も参加し、「ニーズ班」「ボランティア班」「マッチング班」に分かれ、災害ボラセンの運営の流れを実践しました。

また、来場者に向けて、災害ボラセンの活動記録をパネルにしたものを掲示し、災害時の社協の取り組みについて、周知・啓発を行いました。



ボランティア体験講座開催 ～中間報告～



多摩区ボランティアセンターでは、ボランティアを始めたいけれど、なかなか一歩を踏み出せない方に向けて、講義と体験がセットになった「ボランティア体験講座」を実施しています。

ステップ1のオリエンテーション(10/14開催)では、東京ボランティア・市民活動センターアドバイザーの安藤雄太氏と、ボランティア活動経験者の方を講師に迎え、活動を始めたきっかけや継続するコツなどのお話しをしていただきました。今後、ステップ2ボランティア体験、ステップ3まとめの会の実施を通して、ボランティアに関する理解をさらに深めていきます！



「一芸」ボランティア紹介コーナー



「プリズム・フルーツ・アンサンブル」



「一芸」ボランティアとは…

自分の得意なことを活かして活動するボランティアです。
福祉施設や地域の団体のイベント等に参加して活動をして
いる個人またはグループを紹介します！

「高津オカリナの会」



「尺八演奏」



一芸ボランティア登録をお待ちしています！！

福祉施設や福祉関係のイベントなどでボランティアとして、音楽や踊り、落語、手品等の一芸をご披露いただけるボランティアや、書道や水彩画、フラワーアレンジメントなどを指導してくれるようなボランティアの募集をしています。

あなたの得意なことを生かしてボランティア活動を試してみませんか？

～たまぼらひろば開催報告～

10月5日と11月7日に、JR登戸駅の改札口前で開催された、パサージュたまにて、出張型ボランティア相談会「たまぼらひろば」を出展しました！

計5名の方がブースに足を運んで下さり、現在募集しているボランティア情報や、「たまぼら」の定期送付のご案内などをさせていただきました。



また、多摩区ボランティアセンターでは、常時ボランティア相談を福祉バルたまにて受け付けていますので、お気軽にご相談ください♪

たまぼら 定期送付をご希望の方は
こちらからご登録をお願いします。

費用は無料です。
年4回発行。



～編集後記～

平成15年11月にボランティア情報紙たまぼら第1号を発行以来今回で100号となりました。この間発行にご協力いただいた皆様に深く感謝します。今後もボランティア活動の推進に少しでも貢献すべく発行を重ねて行きたいと考えています…

(多摩区ボランティアセンター運営委員会相談・情報部会一同)